



# しょうがっこうていがくねん《1・2年生》のみなさんへ

## ふゆ休みおすすめ本リスト

## 登別市立図書館 [2019年版]

	しよめい さくしゃめい しゅっぱんしゃ	ないよう		しよめい さくしゃめい しゅっぱんしゃ	ないよう
えほん	<b>「ちいさなふるいじどうしゃ」</b>  マリー・ホール・エッツ 作 たなべ いすず 訳 富山房	うんてんしゅさんの言うことをきかずに、一人であつてにはしりだした小さなふるいじどうしゃは、とちゅうで出あういろいろなどうぶつやにんげんを、はねとばしてすすんでいきます。そして、黒いきかんしゃにあったとき…。	としょ	<b>「とうふやのかんこちゃん」</b>  吉田 道子 文 小林 系 絵 福音館書店	かんこちゃんは、とうふやの子どもです。とうふのあじはおいしいのに、おきやくさんが少ないから「もつともつと、おきやくさんがこないかなあ」といつも思っています。そんなお店に、2ひきのキツネがやってきて…。おいしそうなおうふと、あたたかさのみちたかぞくのものがあります。
えほん	<b>「おむすびころりん」</b>  The Rolling Rice Ball いもと ようこ 文・絵 Soshi Uchida 英訳 岩崎書店	山であなの中におむすびをおとしてしまったおじいさん。すると、あなの中からかわいいうたごえがきこえてきて…。よんだことのあるおはなしなら、わからないえいごがあつてもだいじょうぶ。えいごを耳できいておぼえられるCDつきです。	としょ	<b>「てんこうせいはワニだった!」</b>  おの りえん 作・絵 こぐま社	ある日、オースケのいる1年2組にワニのてんこうせいがやってきました。うまくいすにすわれなかったり、えんぴつをにぎれなかったり、きゅうしょくをおさらごとぜんぶ食べちゃいそうになったり。ワニくんと一日はたいへん、でもまいにちものすごーくたのしい!
えほん	<b>「いもうとかいぎ」</b>  石黒 亜矢子 作 ビリケン出版	ねえねは何でも「だめだめだ一め」と言って、じぶんだけ大きいおやつを食べたり、じぶんだけあそびにいつちやったり、いもうとたちはいつも「ずるい」と思っています。ねえねをはんせいさせるために、いもうとたちはあつまって、かいぎをひらくことにしましたが…。	としょ	<b>「幸福の王子」</b>  オスカー・ワイルド 原作 小野 忠男 文 井上 ゆかり 絵 につけん教育出版社	ある町のひろばに、からだは金で、目は青いサファイア、けんには赤いルビーがかがやく「幸福の王子」とよばれる像(ぞう)がありました。あるふゆのよる、この王子の足もとにとまったつばめは王子のかなしみをしり、そのねがいをきいて…。
えほん	<b>「たかのびょういんのでんちゃん」</b>  菅野 博子 文・絵 高野 己保 原案 岩崎書店	はつでんきのでんちゃんは、ていでんきのでんきを作るため、たかのびょういんにきました。でもでんきが止まることになって、ほとんどなかったので、でんちゃんもすっかり古くなっていきました。そんなある日、おおきなじしんがきて、びょういんのでんきがぜんぶ止まってしまいました。	としょ	<b>「しょうぼうしょは大いそがし」</b>  ハネス・ヒュットナー 作 ゲルハルト・ラール 絵 たかはし ふみこ 訳 徳間書店	しょくん、きんきゅうしゅつどうだ! まちにまったおやつ時間も、かじやじこがあればすぐにかけつける、しょうぼうしょは大いそがしです。人だすけができてうれしいけど、おなかはペコペコ。しょうぼうしさんたちは、おやつを食べられるかな?
えほん	<b>「こりすのかくれんぼ」</b>  西村 豊 著 あかね書房	森の木のあなでくらしている、いつもげんきなよつごのこりすたち。「おるすばんしていてね」っておかあさんに言われてもがまんできません。かくれんぼしながらおかあさんをおいかける、たのしいこりすのおはなしをしゃしんでみせてくれます。	としょ	<b>「たべかたのえほん」</b>  石田 栞音 文 よしのぶ もとこ 絵 PHP研究所	「白いごはんやパンは、どうやってたべるのかな?」「おはしの正しいつかいかたって?」おいしくたべるには、正しいたべかたもだいじです。おやこでしておきたいテーブルマナーをイラストとともにたのしくまべます。